仙台南部流域治水出張所だより～♪

259 Go!

あぶたん つうしん

発行日 ： 令和7年9月30日
発　行 ： 国土交通省東北地方整備局　仙台河川国道事務所　仙台南部流域治水出張所
〒989-2441　岩沼市館下1丁目2番9号　☎0223-22-2801 FAX:0223-22-2802



年々暑～く長～くなる夏の暑さもようやく終わりが見えてきました。
ところで10月8日は『はらこめしの日』。亘理町が発祥の地とされる宮城の郷土料理「はらこめし」の美味しさを全国の人に知ってもらおうと2016年に制定されたんだって。

10月は阿武隈川を遡上する鮭の解禁月であること、イクラの粒を縦に並べると「8」に形が似ていることからこの日になったんだそう。

でも残念なことに、海水温の上昇により冷水を好むサケやタラの水揚げ量が減り、近年ははらこめしのサケも北海道産が多いんだとか。

阿武隈川を遡上するサケは、高水温にも負けない頑張り屋のサケなんだっちゃね！



津波警報時、新浜水門のゲートは自動で閉鎖します

新浜水門は五間堀川（貞山運河）と阿武隈川の合流地点、岩沼市寺島地区にある水門。
太平洋まで467mと河口に近い箇所にあるため、2017年4月に自動閉鎖・遠隔操作ができる水門に生まれ変わりました。

自動閉鎖・遠隔操作が できない水門

地震発生



水門操作員が水門に行きゲートを閉じる

水門が機能を発揮して背後のまちをまもるためには、津波が遡上する前に水門を確実に閉鎖する必要があります。

自動閉鎖／遠隔操作できる水門なら、
人が現地に行かなくても安全に水門を閉められます。

自動閉鎖・遠隔操作が できる水門
（新浜水門）

水門操作員は、
水門に向かうことなく安全な場所に避難。
ゲートは津波警報から約30分後に自動で閉鎖される

自動閉鎖システムが整備されて
水門を閉鎖してもまちを守り切れない津波があります。
どんな時でも、避難が大事！

9月1日、新浜水門と南部流域治水出張所で、津波警報（疑似信号）を発して水門の動作試験／操作確認を行いました。



津波警報受信！

水門周囲にいる人・船舶に津波警報を大音量でお知らせ　約9分間
「津波警報発令。このゲートは●分後に閉鎖します。速やかに避難してください」
「ゲート閉鎖、60秒前」と10秒ごとにカウントダウン　約1分間
カウントダウン後、ゲートが自動で閉鎖を開始
「ゲート閉鎖中。危険ですので近寄らないでください」　約20分間
ゲート全閉まで音声と警報音、電光掲示板で繰り返しお知らせ
「津波警報発令中。速やかに避難してください」
全閉後も遠隔で停止操作を行うまで放送は鳴り続ける

30分後 自動全閉



光通信回線　無線通信回線　無線通信回線　光通信回線　J-ALERT（津波警報）

出張所（岩沼市）
水門の遠隔操作
遠隔カメラで状況確認

仙台河川国道事務所（仙台市）

＜確実性への備え＞
・津波警報を確実に水門へ配信できるよう通信路を二重化（光通信／無線通信）しています。
・停電時に自動起動する予備発電機を水門に設置しています。

阿武隈川沿川市町村在住 **小学3年生～6年生向けイベント案内** 参加費無料、現地までの送迎付

申込締切 10月17日

舟にのって学ぶ阿武隈川in丸森
11月1日（土）10:30～15:00開催
イベント詳細はこちらをクリック♪

申込締切 10月3日

阿武隈川源流探検
11月15日（土）10:00～14:30開催
イベント詳細はこちらをクリック♪

阿武隈大堰 押分排水機場 でインターンシップ生を迎えました



8月21日、9月11日・16日の3日間、技術系の高校生・高専生・理系大学生／大学院生を対象にしたインターンシップで、学生さんたちが阿武隈大堰と押分排水機場を訪れました。





大堰の説明をしたのは、高卒入省3年目の若手職員。
参加者と近い年齢の職員が接することで、職員として働く近い将来の自分を想像できたのではないでしょうか。

インターンシップに参加したのは「国家公務員になって地方整備局で技術系の仕事をするってどんな感じかな？」と思ってくれた学生さんたち。　公務員というと一般的なお役所のイメージを抱きがちで、技術系人材の活躍の場は少なそうに見えますが、そんなことはありません。インフラに携わる国土交通省はもちろん、他の省庁でも多くの技術系人材が活躍しています。ちなみに、東北地方整備局では職員の **6割** が技術系です。



こんなこともやっています
アウトドア率97%♪
仙台河川国道事務所
インスタグラム

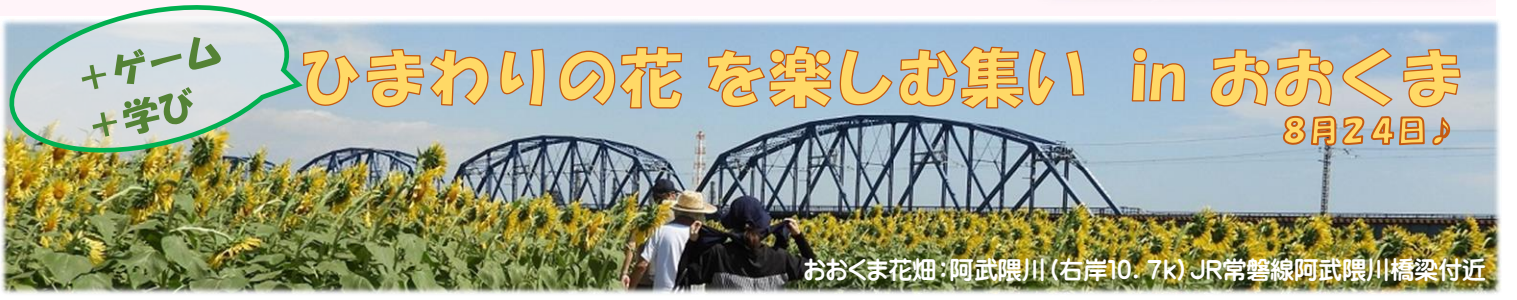


インターンシップ期間は学生さん一人あたり4～5日間。川の管理施設以外にも、国が管轄する河川・道路・海岸・公園の現場見学のほか、インフラ整備に必要な行政業務の講義や、工事・災害時に使用する機器の操作体験など盛りだくさん。

管轄する業務内容が多岐にわたるので、きっと興味のある分野が見つかるはず。将来一緒に働けたら最高だけど、このインターンシップが参加者のよりよい未来を選択するきっかけになることが何よりの願いです。



どんな道に進んでも！
インフラ整備に懸ける整備局の日々の頑張りを思い出してくれたら嬉しいっちゃよ～



6月にまいたひまわりの種が見事に開花し、集いが開催されました。 種まきの様子はこちら♪ ←クリック
今年は260人以上が集まり、亘理町町政施行７０周年記念の冠称事業として盛大に催されました。













国土交通省ブースも盛況でした！
「自宅のハザードマップを知りたい」
「令和元年台風時の浸水状況は？」
皆さん熱心に質問されていました。



主催は亘理町逢隈地区まちづくり協議会。
来場者向け休憩所の設営や冷たい飲み物の配布をして、猛暑の中花畑を訪れる人にたくさん楽しんでほしいとの心意気を感じたっちゃ。来場者からは「大変いいイベントなのでもっとPRを！」との声も聞かれたっちゃよ～♪